

岡不崩 （不崩） 畫家。明治二五年七月十二日越前國大野生に、昭和十五年七月二十九日没（一八九一―一九四〇）。本名吉壽。別號不崩畫史、南山亭、樂古八圖主人、蒼石、遠加文渾等。上京して狩野友信の入門、また帝國大學講師の任に口に入る。審美學を學ぶ、のち狩野芳崖の師傳。次いで東京高等師範學校圖書講師となる。同校に審美會を興す。全國聯合繪畫展覽會常任委員、東洋繪畫協會幹事等兼担す。

著書に、『西洋美術史考』(昭和七年二月十日發行)等。

